

北陸支部講演会

コミュニケーションのメカニズムデザイン -ビブリオバトルによる人と書籍の記号過程-

主催:計測自動制御学会北陸支部

情報共有システムをデザインする場合、これまでは主にデータ共有システムを設計対象としてきました.しかし、情報は受け取る側の解釈者が存在してはじめて意味を持ちます.これからの情報共有システムのデザインは、情報を受け取る側を含めたコミュニケーションの場づくりへと変化させることが重要視されてきています.当支部では、「知的書評合戦 ビブリオバトル」の提唱者、立命館大学情報理工学部の谷口 忠大 先生をお迎えし、コミュニケーションのメカニズムデザイン、またその取り組み例としてのビブリオバトルについての講演会を開催致します.

日時:平成23年12月8日 (木) 13:00~14:30

会場:富山県立大学工学部 L205 会議室(合同棟 2F)

講演者:立命館大学 情報理工学部 知能情報学科 准教授 谷口 忠大 氏

題目:コミュニケーションのメカニズムデザイン -ビブリオバトルによる人と書籍の記号過程-

概要:近年,知識社会の進展に伴い,組織内外の情報共有やコラボレーションがより一層求められている.しかし,情報とは本来,解釈者なしに存在するものではなく,記号過程を経て初めて意味を持ちうる.このために,情報共有はデータ共有システムから,コミュニケーションの場づくりへとその設計対象を変化させる必要がある.本講演では,発表者らが提案するコミュニケーションのメカニズムデザインと,その一事例としてのビブリオバトルの仕組と普及状況について報告する.

定員:50名

参加費:無料

事前申し込み:不要

お問合せ先

富山県立大学工学部 知能デザイン工学科 本吉 達郎

TEL: 0766 (56) 7500/FAX: 0766 (56) 8030 E-mail: motoyosh@pu-toyama.ac.jp